

科目区分	専門教育科目	科目名	保育実習指導Ⅱ		科目コード	22Y503	担当者	中村 浩美、織田 芳人、福井 昭史、本村 弥寿子、荒木 正平、船勢 肇、野田 章子、山中 慶子			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	前期	単位数	1	担当形態	オムニバス			
			授業形態	演習							
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
保育実習の意義・目的・内容・姿勢を理解し、実習計画、実践、記録、評価の方法や内容について、保育実習Ⅰの内容を踏まえて学習する。また実習における自己課題を明確にし、実習後の自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 創造 」 高度な知性と創造力		3. 「 実践 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	保育実習の意義や目的、実習施設について理解する					○	◎	○	◎	◎	◎
2.	保育実習の計画や記録方法について理解する										
3.	自分の自己課題を明確にする										
4.	自己課題の解決に向けて計画・実行する										
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
学外実習に向けて必要な知識や記録方法などを講義やグループ学習で学ぶ。また、実習姿勢は実技などを通して修得する。アクティブ・ラーニングの方法として、グループ・ディスカッション、グループ・ワーク、ロールプレイを用いる。						受講態度（40%） 提出物（60%）					
課題等への対応						授業外学修時間					
各教員が授業後に提出物の内容に応じて対応する。						1時間～2時間					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	(教育・保育)実習園へのオリエンテーションについて					教科書・実習の手引きを熟読し、本実習の内容を理解する					
第2回	保育技術実践（絵本・紙芝居）					絵本・紙芝居の活用方法について理解を深める					
第3回	保育技術実践（製作）					幼児の造形活動について理解を深める					
第4回	保育技術実践（指導計画案）					指導計画案の作成手順について理解を深める					
第5回	保育技術実践（子どもの音楽）					音楽遊びについて理解を深める					
第6回	保育技術実践（運動）					運動遊びの種類、実施方法について理解を深める					
第7回	保育所長講演会					教科書で保育施設についての予習/講演後レポート提出					
第8回	保育実習事前指導					保育実習での注意事項等について理解を深める					
第9回	保育所オリエンテーション（訪問）					保育所への事前訪問を行う際の注意事項について理解を深める					
第10回	保育所オリエンテーション（訪問）					保育所への事前訪問を行う際の注意事項について理解を深める					
第11回	保育実習 個別事前指導					保育実習について各教員の説明を受けながら理解を深める					
第12回	保育実習 個別事後指導					保育実習の内容等について振り返りを行う					
第13回	施設実習意見交換会					施設実習の記録を振り返り、情報を整理しておく					
第14回	実習報告会					施設実習について理解を深める					
第15回	卒業生講演会					講演内容と感想をレポートにまとめる					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	教育・保育実習の手引き これからの時代の保育者用養成・実習ガイド [著者]大豆田啓友・渋谷行成・鈴木美枝子・田澤里香編著 [出版社]中央法規				受講生へのメッセージ	実習では実際の保育現場で保育者として子どもたちの前に立ち、保育を實踐しなければなりません。そのためには、事前に学び、身につけておくことがたくさんあります。子どもたちの尊い命を守り育む仕事に就くという覚悟をもって、しっかり学んでください。					
参考書等	なし										